

# 令和3年度電子マニフェスト事業

## 電子マニフェストセンター

### 1 電子マニフェストの加入者数

令和3年度末の加入者数は304,128者（排出事業者：270,091、収集運搬業者：24,384、処分業者：9,653）となっています（図1）。

排出事業者の業種別構成では、医療、福祉（49%）が最も多く、次いで卸売業、小売業（27%）、製造業（7%）、建設業（6%）の順になっています（図2）。

また、都道府県別に見ると東京都（44,984）が最も多く、次いで神奈川県（22,608）、愛知県（19,878）となっています。東京を中心とした首都圏や愛知を中心とした中部圏、大阪を中心とした近畿圏に加入者が集中している反面、導入が進んでいない地域もあり地域差が広がっています（図3）。

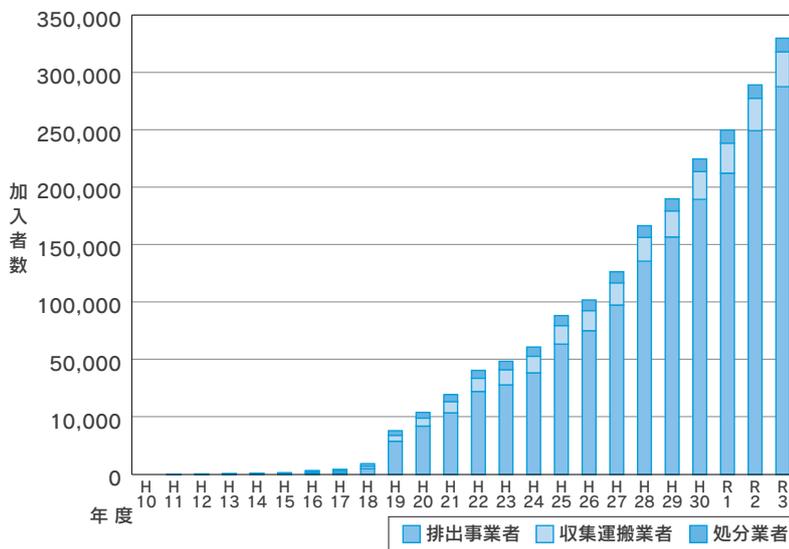


図1 電子マニフェストの加入者数の推移

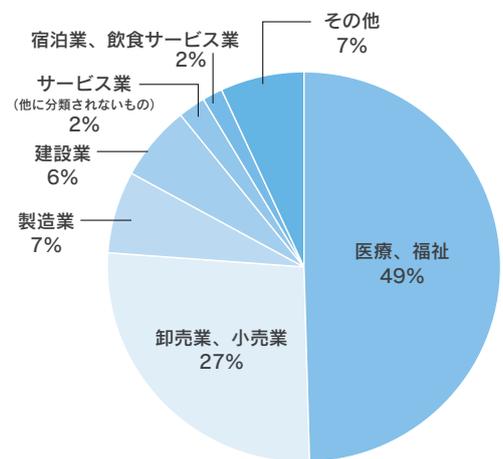


図2 電子マニフェスト加入者(排出事業者)の業種別構成比 (令和4年3月末現在)

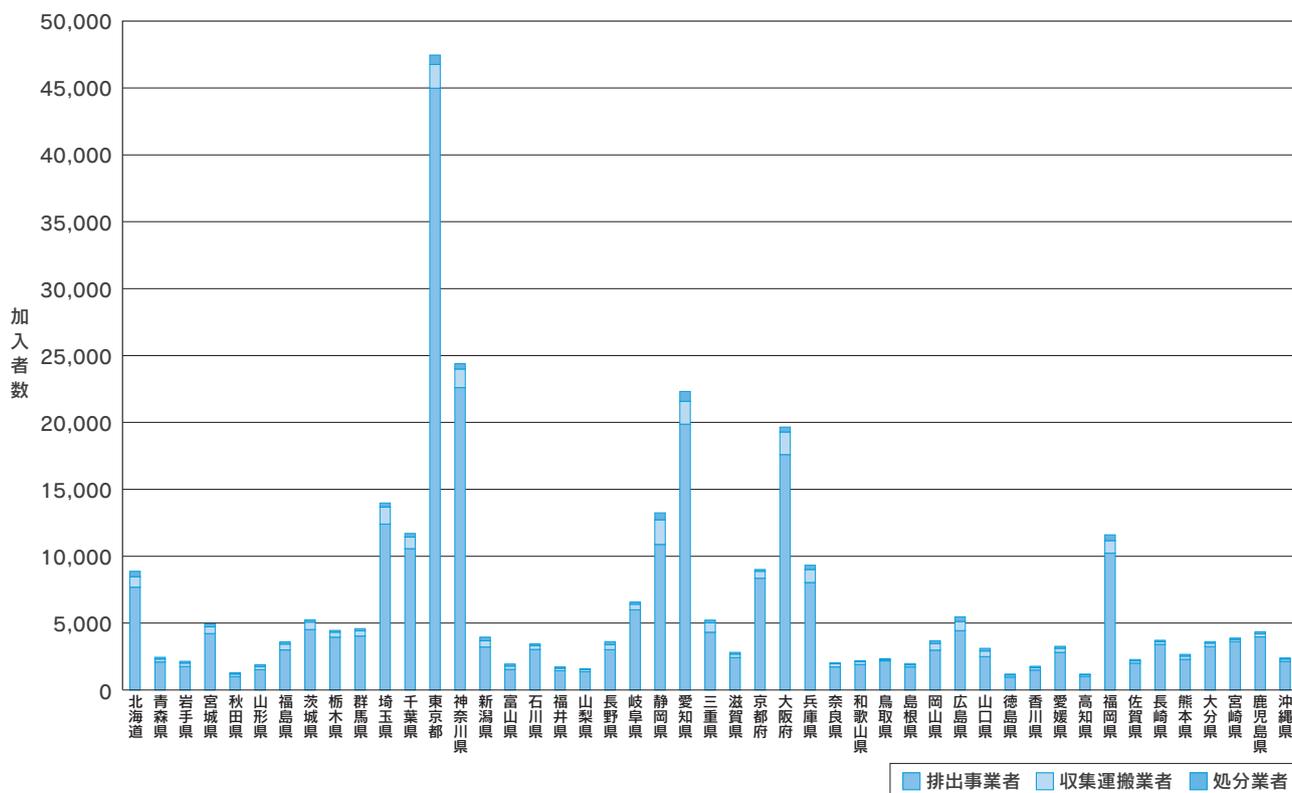


図3 都道府県別加入者数 (令和4年3月末現在)

## 2 電子マニフェストの登録件数

令和3年度の年間登録件数は約3,585万件となり、電子化率は71.7%となりました(図4)。

また、排出事業者の業種別の電子マニフェスト登録件数は、建設業の利用が全体の41%を占めて最も多く、次に、卸売業、小売業(20%)、製造業(13%)、の順となっており、この3業種で全体の約74%を占めています(図5)。

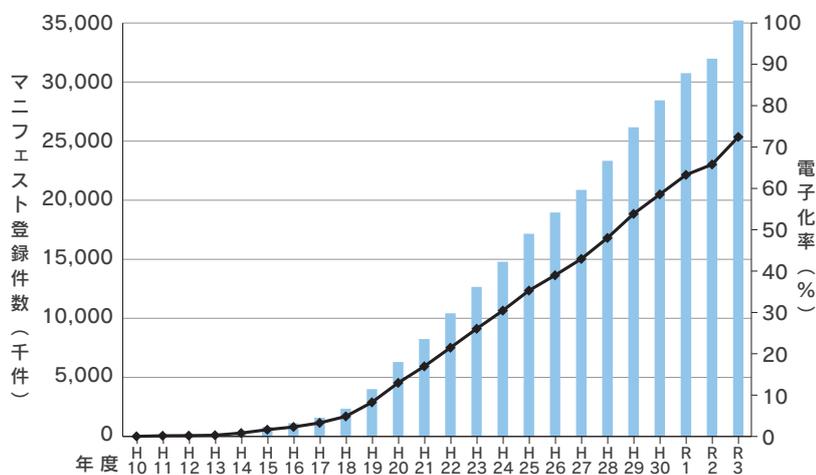


図4 年度別登録件数 電子化率

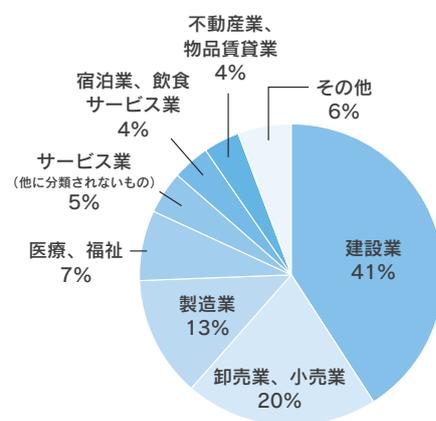


図5 排出事業者の業種別登録件数の構成比 (令和3年度実績)